Q：高学年の作品で「白ボール紙」に描いた絵がありますが、どうして「白ボール紙」を使うのですか？

＊高学年になって、大きなテーマに挑むときには、それなりの準備が必要だと思います。そこで、紙はしっかりした「白ボール紙」を使ってみました。（四つ切・395×545㎜）

＊裏面（灰色）に幅４㎝の枠を書きます。枠の外側にも内側にも自分の名前を書いておきます。枠の線上のどこかに「合わせマーク」をすきな形でかきます。

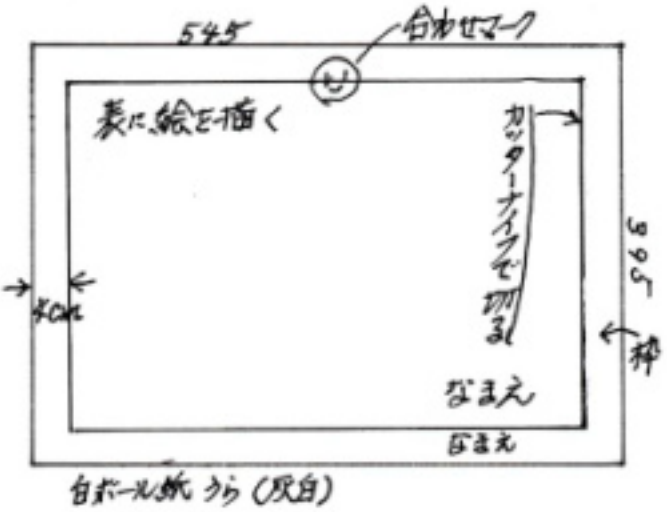
＊枠の線上をカッターナイフで切りとります。（枠は絵が完成するまで預かって保管）　＊内側の白い面に下書きをします。

＊どこから絵の具で描いていくかきめます。（・画面で一番広い面積のところから・画面で一番遠景になるところから・画面で一番明るくしたい部分から・画面で一番重要な主役になる部分から・・・自分で決める）

＊描きはじめをていねいに。（・混色は少しずつ・かきまぜない・水はきれいな水を少しずつ）

＊「白ボール紙」は筆使いのあとがよく残ります。書きはじめの部分の良いところを見つけましょう。（最初の集中力は最後まで持続する）

＊絵が完成したら枠をはめて、テープなどで裏からとめます。幅４㎝の真っ白な額縁に入った絵になりました。



※ この画面を終了し 元のページに戻すには パソコン画面 左上の ← をクリックします。